

## ■主な省エネ・創エネ技術

省エネ・創エネ技術	技術の概要
躯体蓄熱放射・床放射空調	夜間の割安な電気を使って建物躯体に冷温熱を蓄え、その熱を昼間の空調に利用する空調システム、さらに床吹き出し空調による空気搬送動力を低減する
屋根からの自然採光、気象の特性を生かした自然換気	特徴的なのこぎり形状の屋根により安定的な自然採光が可能、さらに卓越風向に沿った立地に建設することで自然な換気を実現する
太陽熱利用デシカント空調機を用いた潜熱顕熱分離空調	デシカントローターによる潜熱処理と冷却コイルによる顕熱処理を組み合わせた空調機を採用することで快適性を向上しつつ、さらにデシカントローターの再生に太陽熱を利用する
偏在負荷に対応した液冷空調システムの採用	OA機器など偏在する内部発熱に対して、発熱源に高温冷水を供給して廃熱を除去し室内の温熱環境を均一にすることで、室内の快適性と省エネを実現する

省エネ・創エネ技術	技術の概要
地下水の高温冷水熱源利用	年間を通じて温度が安定している地下水を熱交換利用することで空調負荷を低減する
在席人員に応じた外気量制御	人感センサーを用いて居室内の在席人数を把握し、必要な外気量を制御する
オープンエアダクトを用いた効果的な居住空間空調	コアンダ効果を用いたオープンエアダクトを採用することで、吹出口からの風量を削減し、省エネを実現する
太陽光発電による創エネ	ZEB実現のために太陽光発電による創エネを実施する
蓄熱・蓄電による負荷の平準化対応	太陽熱を蓄熱、太陽光発電を蓄電し、昼間の電力量需要のピーク時に利用することで負荷の平準化を図るとともに、災害時にも利用可能なシステムを実現する

## ■取得した環境認証

BELS（建築物の省エネルギー性能表示制度）	最高評価の★6
CASBEE－ウェルネスオフィス	最高評価のSランク
LEED（環境性能評価認証システム）	ゴールド取得を目指し、申請中

## ■建築物のLCA算定の実施（国土交通省の建築GX・DX推進事業）

国土交通省で行っている「建築物のLCAの実施によるLCCO<sub>2</sub>削減の推進」を目的とした補助事業に応募し、採択されました。新技術研究所のLCA算定を実施し、算定結果を国土交通省へ報告しています。建物のライフサイクルカーボンの削減に向けた取り組みに貢献しています。

## （3）太陽光発電設備の導入

半導体やFPD製造装置用の環境制御機器の製造を行う機器事業部豊富工場に太陽光パネルを設置し、2025年4月より稼働を開始しました。設置した太陽光パネルの発電容量は